

報道関係者 各位

JA香川県さぬき大川カントリーエレベーター竣工 穀物に優しく、効率の良い、環境にも優しい施設へ 令和3年7月27日竣工式

JA香川県は、大川地区（東かがわ市、さぬき市）全域の米麦乾燥調製貯蔵を担う新施設として、さぬき大川カントリーエレベーターを竣工しました。

さぬき大川カントリーエレベーターは、内蔵した容量制御式コンプレッサーにより、省電力で運転が可能です。また、常温除湿乾燥システム（DAG）は、火力を使わないためCO₂などを排出せず、ゆっくりとしたスピードで乾燥し穀物の自然な風味を損なわず本来の味を引き出すことができます。

稼働開始に合わせて集荷対策を実施することで、生産者の設備投資コストの低減や米麦事業の効率化にもつながり、地域農業へ貢献していきます。

■取材について ※取材いただける場合は事前にお問い合わせ先までご連絡をお願いします。

式典名：「さぬき大川カントリーエレベーター」新築工事 竣工式

日時：令和3年7月27（火）10時から

場所：さぬき大川カントリーエレベーター 新設工事現場

香川県さぬき市寒川町石田東甲715-4

内容：祭主による神事を行い、式典では、式辞や来賓祝辞テープカットなどを行います。

■施設概要

名称：JA香川県さぬき大川カントリーエレベーター

所在地：香川県さぬき市寒川町石田東甲715-4

規模：建物面積 延べ床面積2,354 m²
対象品種 コシヒカリ、あきさかり、ヒノヒカリ、さぬきの夢2009
対象面積 507 ha
最大荷受量 1日あたり215.6 t
貯蔵容量 3,000 t

稼働予定：令和3年8月中旬 令和3年産の米から荷受開始

主な設備：荷受設備、貯蔵乾燥設備（連続強制通風貯蔵乾燥方式）、精選設備、糶摺調製設備、計量出荷設備、自主検査設備、集塵設備

精米工場の特徴：①常温除湿乾燥システム（DAG）による穀物に優しい施設
DAGは外気と同じ温度で一定湿度の空気を作り出す除湿器です。ゆっくりとしたスピ

ードで乾燥し、自然な風味を損なわない本来の味を引き出すことができます。

②エネルギー・労働効率の良い施設

内蔵の容量制御式コンプレッサーにより、条件に合わせた最適運転を行い高効率で省電力運転が可能です。

③環境に優しい施設

DAGは火力を使わず、CO₂などを排出しません。

■さぬき大川カントリーエレベーター建設の経緯について

大川地区の米麦乾燥貯蔵を担う四国大川西CE、四国大川東CEが建設から50年以上経過し、老朽化に伴う故障などにより農業者の作業に支障をきたしていました。そのことから平成28年に大川地区米麦乾燥調製施設再編プロジェクトを発足し、幅広い戦略に対応できる新施設の建設を検討し、令和2年2月の経営管理委員会にて建設が決定。令和2年2月から施設整備に取り組み、令和3年7月に工事が完成しました。

【本件に関するお問い合わせ先】

J A香川県 営農部 農産施設課

担当：野田 電話：087-818-4104

※情報提供：J A香川県企画管理部企画広報課 電話：087-825-1233